麦・大豆収益性・生産性向上プロジェクト

【令和４年度予算概算決定額　100（100）百万円】
（令和３年度補正予算額　3,250百万円）

＜対策のポイント＞

麦・大豆の需要を捉えた生産の推進により国産シェアを拡大するため、**作付の団地化**と**営農技術の導入**、**農業支援サービスの活用**等による**産地の生産体制の強化・生産の効率化を支援**します。あわせて、**作柄変動の大きい国産の供給力を安定**させるため、**民間保管施設の整備**や**一時保管**により**安定供給体制を確立**します。

＜事業目標＞［平成30年度→令和12年度まで］

○ 小麦生産量の増加（76万トン→108万トン）○ 大麦・はだか麦生産量の増加（17万トン→23万トン）○ 大豆生産量の増加（21万トン→34万トン）

＜事業の内容＞

１．麦・大豆等水田農業の生産体制強化

水田麦・大豆産地生産性向上事業　**100（100）百万円**
【令和３年度補正予算】2,148百万円

団地化の推進と**営農技術の新規導入**と併せて農業支援サービス等も活用した**省力化の推進**により、生産性の向上や環境に配慮した営農に向けて技術の新規導入を図る先進的な麦・大豆産地の取組に対し、ソフト・ハード両面から支援します。

２．需要に応える供給の実現と国産使用拡大

① **麦・大豆保管施設整備事業**　**【令和３年度補正予算】900百万円**
国産麦・大豆の安定供給に向けた**保管施設の整備**や、保管施設の整備と一体的に行う**処理加工施設の整備**を支援します。

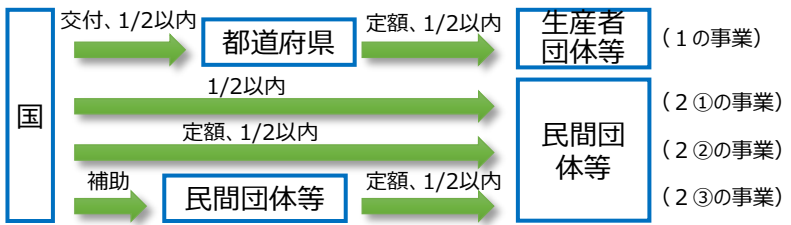
② **麦類供給円滑化推進事業**　**【令和３年度補正予算】132百万円**
国産麦の供給を円滑化するための**一時保管を通じた安定供給体制の構築**を支援します。

③ **麦・大豆利用拡大推進事業**　**【令和３年度補正予算】69百万円**
国産麦・大豆の利用拡大に向け、**商品開発**、**マッチング**等を支援します。

（関連事業）

戦略作物生産拡大支援事業　**87（97）百万円の内数**
農地耕作条件改善事業　**24,790（24,790）百万円の内数**
スマート農業の総合推進対策のうちデータ駆動型農業の実践・展開支援事業
173（173）百万円の内数

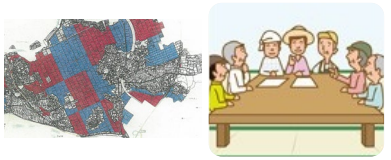
＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

１．麦・大豆等水田農業の生産体制強化

団地化の推進



団地化推進に向けた話合い等の必要経費を支援（定額）

営農技術の導入・畑地化実証支援

営農技術の導入や畑地化に向けた栽培実証を支援（定額）

施設整備・機械導入

生産性向上に必要な施設・機械導入等を支援（1/2以内）

２．需要に応える供給の実現と国産使用拡大

麦・大豆の安定供給

保管施設の整備に向けた支援（1/2以内）

麦・大豆の利用拡大

国産麦・大豆の商品開発等を支援（定額、1/2以内）

［お問い合わせ先］（１、２①③（大豆）の事業）農産局穀物課　（03-6744-2108）
（２②③（麦）の事業）　貿易業務課（03-6744-9531）